



TCA ニュース

＝2012年6月発行＝【No. 255】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling-association.com> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しみ ②行楽・旅を楽しみ ③道楽・道を楽しみ ④友楽・友を楽しみ ⑤遊楽・遊びを楽しむ

～【TEAM TCA】へのお誘い～

TCA理事 北野 良

昨年9月末に、JCA主催の【全日本7時間耐久サイクリング in 袖ヶ浦】の話題が出て、有志を募って「4時間男女混合」のクラスに参加しました。

初の試みで思った以上の成績だったためか、実際に走った方や応援に来てくださった方々にも好評で、「折角だから数を増やしてみんなで楽しもう」とか「自分も参加したい」といったうれしいお言葉をいただきました。

そこで、今後も続けて行こうかと、色々な企画を模索しておりますが、まだまだ人数的には少ない状況です。と云うことで、

「来たれ!! TEAM TCA!! みんな揃って遊びに行こう!!」

TCAとしてサイクルイベント・レースイベントにチームで参加したいというメンバーを募集します。選手・応援団の区別は問いません。

会費などは一切ありません。(但し、大会等のエントリー費用や経費分担は別途必要)

【参加資格】

- ◆ TCA会員の方(年齢・性別不問)
- ◆ 実力不問(但し、走る場合は、道交法遵守及び安全走行ができること)

【応募連絡先】

- ◆ 事務局またはTEAM TCA幹事 北野(メールアドレス: ja040980@yahoo.co.jp)

【応募必須事項】

- ① JCA賛助会員番号
- ② お名前
- ③ 連絡先(連絡のつくもの)
- ④ 参加主体(選手 or 応援)
- ⑤ その他希望など

基本的に、TCAが掲げる「サイクリングを楽しむ」という趣旨を逸脱するつもりはありません。あくまで【仲間でサイクルイベントに参加、楽しむ】を基本にしていきたいと思えます。

公道利用の場合もあるため、道交法遵守や安全走行がきちんとできることが前提ですが、あくまで「遊び」。タイム(成績)は二の次三の次です。

とにかく、ひとつのイベントにチームで参加して、選手として走る方も、それを応援してイベントの熱い雰囲気味わってみたい方も、みんなで楽しめればと考えておりますので、ご連絡をお待ちしております。

現段階で参加種目は特に決まっております。人数が揃えばシニアの部も考えております。

おそらく「チーム」として、また定点応援観測の可否などを考慮すると【オープンレース系(公道利用)】よりも【クロズドレース(サーキットなどの周回コース利用)】の参加がメインになってくるかと思えます。

【5月末現在 会員数323名】

TCA会員 松本哲也



サイクルカフェ前で

ニューヨークのブロードウェイと8番街の間の49丁目、地下鉄C、E線の50丁目から徒歩1分のところに「セントラルパークバイシクルズ」という名のサイクルカフェの自転車レンタル店があります。店内は軽食をとりながらインターネットができます。店の奥に自転車と自転車用品が置いてあります。貸し出し自転車はクロスバイク、タンデム、子供用自転車があります。

2012年2月21日、奥さんと旅行に行った折、空き時間ができたので、午後1時から6段変速のクロスバイクを2時間借りてセントラルパークをサイクリングしてきました。2時間20ドルでヘルメットに鎖錠も貸してくれました。最低1時間から借りられて、一日は35ドルです。ガイド付きのツアーは40ドルです。パンツストラップがあるかと聞いたらゴムバンドをくれました。クレジットカードで払うとデポジットがいりませんが、IDを見せろというのでパスポートを見せたらコピーをとられました。但しコピーは自転車を返したときに戻してくれました。インターネットまたはスマホで予約すると55~35%割引になります。

WEBSITE: www.centralparkbikerent.com

ニューヨーク市が発行した「NYC CYCLING MAP 2011年版」を無料でもらったので、走行前にまずこの地図で勉強です。この地図には自転車専用レーン(緑色舗装)、自転車レーン(白線あり)、自転車共用ルート(白線なし自転車記号あり)の表示があり、レーン表示がない場所は車道右端を通行します。後方から前方自転車を追い抜く場合は、「ON YOUR LEFT!」と声をかけてから左側を追い抜きます。歩道は走行禁止ですが、13歳以下の子供自転車は走行可能です。自転車店、レンタル自転車店、観光ポイント、病院、地下鉄駅が掲載されています。



自転車レンタル店内

地下鉄とフェリーは自転車を袋に入れずそのまま持ち込み可能ですが、地下鉄は午前7時から10時と夕方4時から7時のラッシュ時は持ち込み禁止です。地下鉄は、エレベーターがごく一部の郊外駅だけなので、ほとんどの駅では階段を担ぐことになります。バスは折りたたみ自転車のみ持ち込み可です。ヘッドホンは両耳禁止で片耳だけはOKになっています。夜間は前方白色灯、後方赤色灯装備が義務付けられています。

さて、勉強も終わったのでサイクリングですが、2月のニューヨークは寒いので、ヘルメットの下にフリースの帽子、モンベルのウインドブレーカーに手袋を付けました。ウインドブレーカーの下はユニクロのクールドライ下着とユニクロハーフジップフリースです。パンツの下にはユニクロのウォームドライロングを穿いています。

右脚の裾はもらったゴムバンドで止めました。ボトルホルダーに水ペットボトルを付けて準備完了。店の親父に写真をとってもらってから出発です。

8番街は北一方通行なので49丁目の店から59丁目のコロンバスサークルまで上がります。

コロンバスサークルをパーク側に行くためにぐるぐる回る車と一緒に走るのは怖かったので、自転車を降りて歩行者信号でパーク側に渡りました。パークは一周10キロ弱で反時計回りに回ります。公園内を一周する道路左側に自転車レーン(白色線)があり、安全に快適にセントラルパークを楽しめます。

真冬なのにジョギングをする人も自転車レーンを走っています。観光用3輪自転車や馬車はタクシーと一緒に車道を走っています。たまに信号があり、赤になったのでタクシーと一緒に止まっていると、ロードバイクが止まらずに行きます。ニューヨークの歩行者と同じで、赤信号は左右を確認して通行する自転車がほとんどですが、私は信号を守って走りました。旅行中に事故るとろくなことはありません。



天使彫像のベセスダ噴水

72丁目のY字路を西に行くと、映画のロケで有名な天使彫像のベセスダ噴水がありましたが、冬のため水は抜かれていました。この噴水は映画「プロデューサーズ」に出てきます。

噴水をバックに左手カメラでセルフ撮影をしていると、親切な白人の夫婦が写真を撮ってくれました。

72丁目を戻ってY字路を北に向かうと東側に、メトロポリタン美術館、グッゲンハイム美術館が見えてきます。

97丁目から110丁目の公園東側は下りなので6速で気持ち良く加速しましたが、案の定帰りの西側は登りが厳しく、おまけに1速の歯数が小さくて息が上がりました。そんな私の横を地元ロードバイクが抜いて行きます。

72丁目まで戻ってくると、ジョンレノンが住んでいたダコタハウスが西側に見え、公園の中に「IMAGINE」の文字を道路に埋め込んだストロベリーフィールドがあって、観光客がカメラを持って順番を待っていました。



ダコタハウス

「IMAGINE」のモザイク

72丁目から下ると左側にシープメドウという広大な芝生が広がっています。映画「ウォール街」のロケ地です。コロバスサークルまで戻ってくると観光客が大勢いました。ここまで30分で回ったのですが、今日のニューヨークは午後の気温が10度と暖かかったのでもう一周トライしました。パーク内にはフードカートがあり、ホットドックや飲み物も買えて、何も持たずに走っても補給ができます。

借りたクロスバイクのメーカーは「BIRIA」（ドイツのブランド）で、フレームはスチールの54センチ、タイヤは700×32C、ギヤはSHIMANO REVO 6段で重量は重かったので20キロ以上でしょう。帰りは7番街が南一方通行なので49丁目まで下って右折し店に戻りました。

右下の写真は帰りにブロードウェイを南に見たところで、メッセンジャーが自転車レーンを走っていきました。



借りたクロスバイク



自転車レーンを走るメッセンジャー

市内には自転車を止めるための頑丈なスチールパイプが設置され、鎖で自転車をつなげるようになっています。さらに、自転車通勤を促進するためにオフィス内に自転車保管場所を設置すること、設置できない場合は近くに屋内保管場所を確保するよう法令化されています。

今回の旅行は昨年夏に行く予定でしたが、諸般の事情で2月になってしまいました。ガイドブックには夏季にレンタル自転車紹介がありますが、冬季にレンタルがあるとは現地に行くまで知りませんでしたので自転車はあきらめていました。幸い泊ったホテルの周りを散歩しているときに、思いがけずレンタル自転車屋を見つけたので乗ることができました。

前回ニューヨークは10年前に出張でしたが、当時はメッセンジャーが走っていても自転車レーンの整備はされていませんでした。その後ニューヨーク市内の道路に自転車レーンが350マイル(560キロ)整備されているようです。今年の春からはパリやロンドンのようなバイクシェアシステムが導入される予定です。

東京都の現状は10年前のニューヨークより遅れていると思います。自転車レーンと自転車マップの整備および市民への啓蒙活動をしなければいけないと思いました。

~~~~~

## 事務局からのお知らせ

### ■ JCA公認指導者 研修・講習会

今回は、指導者資格の保有者を対象に「初心者のためのスポーツバイクの乗り方指導」のテーマでディスカッションを行おうと考えました。

(財)自転車産業振興協会(自振協)が、今月(6/3)からパレスサイクリングで毎月第一日曜日に講習会の開催を始めました。この講習会の講師として、TCAに指導者の派遣要請が来ております。この機会に、東京協会として指導内容に関する意思統一を行おうと考えました。指導者資格保有者で意見交換をして、指導内容の吟味ができればと思います。

出席できる方は、事務局まで連絡ください。

◆ 日 時：平成24年7月13日(金) 19:00~21:00

◆ 場 所：自転車会館3号館 11階 自普協会議室

### ■ 2012東京シティサイクリングのスタッフ募集

2001年から実施されている東京シティサイクリングが今年も開催されます。

実施日は、9月23(日)で、JCAのホームページで参加者の受付(J-Entry)が始まりました。TCAは、特別協力として2名の委員が委嘱されて実行委員会に出席しています。また、会員の方々にスタッフの協力を頂いております。なるべく多数の方の協力を頂きたいので、参加者としてではなく、協会事務局に協力の意思表示をお願いいたします。単に一般参加でなくスタッフとして積極的にイベントに関わることにより、満足感が得られるものと思います。